

# がん性疼痛緩和を目的とした治療を行っております

当院では、がんの患者さんに対して、がん性疼痛緩和を目的とした放射線治療（緩和照射）及び神経ブロックを実施できる体制を整えています。

- ・放射線治療（緩和照射）とは  
痛みなどのがんによる症状を和らげるために行います。進行したがんやほかの部位に転移したがんが対象となります。短い治療期間およそ7割程度の疼痛改善が期待でき、QOL（生活の質）の向上が図れます。
- ・神経ブロックとは  
がんによる痛みを和らげるため、痛みのある部位に関連する神経を抑制または遮断する治療法です。